



# 機械受注統計調査報告

平成27年4月実績



平成27年6月

内閣府経済社会総合研究所

景気統計部

## 目 次

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 平成27年4月の機械受注動向              |   |
| (1) 需要者別受注動向（季節調整値）         | 1 |
| (2) 民需の業種別受注動向（季節調整値）       | 1 |
| (3) 販売額、受注残高、手持月数（季節調整値）    | 1 |
| 〈参考1〉 需要者別の機械受注動向（原数値）      | 6 |
| 〈参考2〉 機種別の受注額、販売額、受注残高（原数値） | 7 |
| 統 計 表                       | 9 |

### （ 調 査 の 概 要 ）

本調査は、機械等製造業者の受注した設備用機械類について、毎月の受注実績を調査したものであり、調査対象は主要機械等製造業者、調査時点は毎月末日である。

昭和62年4月実績より、調査対象社数を202社（うち機械製造業者178社）から308社（同280社）に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

平成23年4月調査より、日本標準産業分類の改定（平成19年11月）に準拠して、需要者分類を変更した。なお、公表については季節調整に必要なデータが蓄積されるまでの当分の間、従来分類と接続可能な移行表章による（巻末の別紙参照）。この間、新分類による計数は統計表のなかで参考表章する。また、機種分類の「通信機」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

### （ 使 用 上 の 注 意 ）

1. 平成元年4月調査の実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
2. 本調査は、毎年3月調査の時点で季節調整値の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。  
ただし、平成23年3月調査より、携帯電話を除く3項目の受注額（民需（携帯電話を除く）、民需（船舶・電力・携帯電話を除く）、非製造業（船舶・電力・携帯電話を除く））について、23年4月調査より、受注総額、製造業、非製造業、官公需、外需、代理店についてRegARIMAを利用した季節調整を検討し、適用している。検討結果については、巻末を参照。
3. 統計表の増加率は比較される二つの計数の増（減）分を前期（前年同期）の計数で機械的に除したものである。
4. 「携帯電話」については平成17年度より調査を行ってきたため、平成16年度以前については、「携帯電話」を除いた系列を計算することはできない。このため、平成23年4月調査以降、本調査は平成17年度開始となる。

## 平成 27 年 4 月の機械受注動向

### (1) 需要者別受注動向（季節調整値）

最近の機械受注の動向をみると、受注総額は、27 年 3 月前月比 1.8%増の後、4 月は同 1.1%減となった。

需要者別にみると、民需は、3 月前月比 24.9%増の後、4 月は同 16.5%減となった。このうち、民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、3 月前月比 2.9%増の後、4 月は同 3.8%増となった。内訳をみると製造業が同 10.5%増、非製造業（船舶・電力を除く）が同 0.6%減であった。

一方、官公需は、3 月前月比 19.3%減の後、4 月は防衛省、運輸業で減少したものの、地方公務、「その他官公需」等で増加したことから、同 45.3%増となった。

また、外需は、3 月前月比 13.5%減の後、4 月は産業機械、電子・通信機械等で増加したものの、鉄道車両、航空機等で減少したことから、同 7.0%減となった。

なお、最終需要者が不明である代理店経由の受注は、3 月前月比 8.2%減の後、4 月は電子・通信機械、道路車両等で減少したものの、重電機、船舶等で増加したことから、同 9.7%増となった。

### (2) 民需の業種別受注動向（季節調整値）

製造業からの受注を前月比で見ると、合計では、3 月 0.3%増の後、4 月は 10.5%増となった。

4 月の受注を業種別にみると、前月比で増加したのは 15 業種中、非鉄金属（132.8%増）、電気機械（44.7%増）、自動車・同付属品（38.7%増）、造船業（35.7%増）、鉄鋼業（16.6%増）等の 8 業種で、石油製品・石炭製品（57.0%減）、パルプ・紙・紙加工品（35.4%減）、「その他輸送用機械」（22.2%減）、食品製造業（12.1%減）等の 7 業種は減少となった。

一方、非製造業からの受注を前月比で見ると、合計では、3 月 24.7%増の後、4 月は 23.9%減となった。

4 月の受注を業種別にみると、前月比で増加したのは 12 業種中、不動産業（120.8%増）、金融業・保険業（116.2%増）、運輸業・郵便業（45.3%増）等の 4 業種で、電力業（54.9%減）、通信業（49.7%減）、鉱業・採石業・砂利採取業（27.0%減）、リース業（22.2%減）、情報サービス業（22.1%減）等の 8 業種は減少となった。

### (3) 販売額、受注残高、手持月数（季節調整値）

4 月の販売額は 2 兆 4,912 億円（前月比 16.7%増）で、前 3 か月平均販売額は 2 兆 2,428 億円（同 6.3%増）となり、受注残高は 27 兆 7,890 億円（同 0.7%減）となった。この結果、手持月数は 12.4 か月となり、前月差で 0.9 か月減少した。

第1表 主要需要者別機械受注額

(単位：億円，%)

| 需要者  | 期・月                | 平成26年                        |                               |                              | 平成27年                        |                             |                              |                              |                               |
|------|--------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
|      |                    | 4～6月                         | 7～9月                          | 10～12月                       | 1～3月                         | 1月                          | 2月                           | 3月                           | 4月                            |
| 受注総額 |                    | 78,016<br>( 15.3)<br>[ 26.9] | 67,303<br>( -13.7)<br>[ 0.7]  | 65,662<br>( -2.4)<br>[ -1.2] | 73,570<br>( 12.0)<br>[ 8.7]  | 24,379<br>( 9.3)<br>[ 8.2]  | 24,371<br>( -0.0)<br>[ 10.8] | 24,820<br>( 1.8)<br>[ 7.8]   | 24,559<br>( -1.1)<br>[ -20.9] |
| 民需   |                    | 27,532<br>( -9.4)<br>[ 2.1]  | 28,844<br>( 4.8)<br>[ 3.5]    | 28,327<br>( -1.8)<br>[ -1.9] | 33,474<br>( 18.2)<br>[ 12.3] | 10,926<br>( 8.6)<br>[ 4.3]  | 10,025<br>( -8.2)<br>[ 8.1]  | 12,524<br>( 24.9)<br>[ 17.8] | 10,456<br>( -16.5)<br>[ 1.0]  |
|      | 〃<br>(船舶・電力を除く)    | 23,166<br>( -7.7)<br>[ -0.4] | 24,038<br>( 3.8)<br>[ 2.4]    | 24,195<br>( 0.7)<br>[ -2.6]  | 25,713<br>( 6.3)<br>[ 3.3]   | 8,570<br>( 2.5)<br>[ 1.9]   | 8,448<br>( -1.4)<br>[ 5.9]   | 8,694<br>( 2.9)<br>[ 2.6]    | 9,025<br>( 3.8)<br>[ 3.0]     |
| 製造業  |                    | 9,402<br>( -8.7)<br>[ 4.1]   | 10,412<br>( 10.7)<br>[ 10.2]  | 10,663<br>( 2.4)<br>[ 8.6]   | 10,911<br>( 2.3)<br>[ 5.2]   | 3,648<br>( -3.2)<br>[ 7.3]  | 3,625<br>( -0.6)<br>[ 13.8]  | 3,638<br>( 0.3)<br>[ -0.1]   | 4,020<br>( 10.5)<br>[ 16.3]   |
|      | 非製造業<br>(船舶・電力を除く) | 14,212<br>( -3.1)<br>[ -3.1] | 13,727<br>( -3.4)<br>[ -2.7]  | 13,581<br>( -1.1)<br>[ -9.6] | 14,733<br>( 8.5)<br>[ 1.4]   | 5,002<br>( 8.0)<br>[ -1.9]  | 4,753<br>( -5.0)<br>[ 0.5]   | 4,978<br>( 4.7)<br>[ 3.6]    | 4,949<br>( -0.6)<br>[ -5.5]   |
| 官公需  |                    | 8,971<br>( 24.1)<br>[ 11.8]  | 7,640<br>( -14.8)<br>[ -19.7] | 7,940<br>( 3.9)<br>[ -2.5]   | 8,286<br>( 4.4)<br>[ 6.5]    | 3,371<br>( 23.7)<br>[ 37.4] | 2,720<br>( -19.3)<br>[ 3.2]  | 2,196<br>( -19.3)<br>[ -0.2] | 3,191<br>( 45.3)<br>[ 12.8]   |
| 外需   |                    | 37,386<br>( 35.2)<br>[ 61.0] | 27,864<br>( -25.5)<br>[ 3.7]  | 26,947<br>( -3.3)<br>[ -1.0] | 29,894<br>( 10.9)<br>[ 6.2]  | 10,005<br>( 14.2)<br>[ 8.2] | 10,663<br>( 6.6)<br>[ 16.0]  | 9,225<br>( -13.5)<br>[ -1.3] | 8,583<br>( -7.0)<br>[ -43.5]  |
| 代理店  |                    | 3,006<br>( 2.3)<br>[ 13.0]   | 3,101<br>( 3.2)<br>[ 9.0]     | 3,152<br>( 1.6)<br>[ 5.9]    | 3,004<br>( -4.7)<br>[ 2.5]   | 1,018<br>( -6.0)<br>[ -6.3] | 1,036<br>( 1.7)<br>[ 5.7]    | 950<br>( -8.2)<br>[ 7.7]     | 1,042<br>( 9.7)<br>[ 6.6]     |

(備考) 1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. 四半期は合計額、( )内は対前期(月)増減率、[ ]内は原系列による対前年同期(月)増減率。



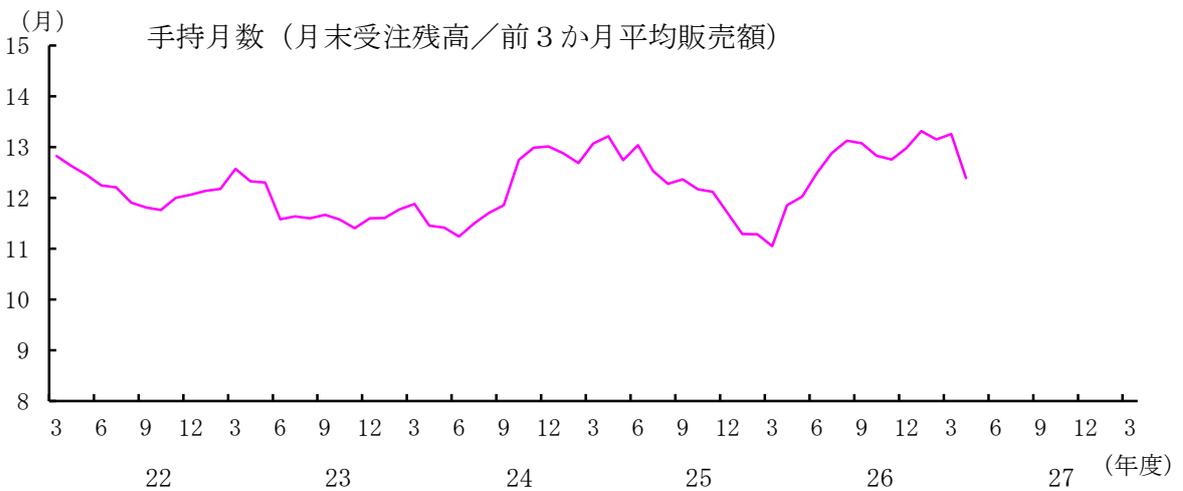
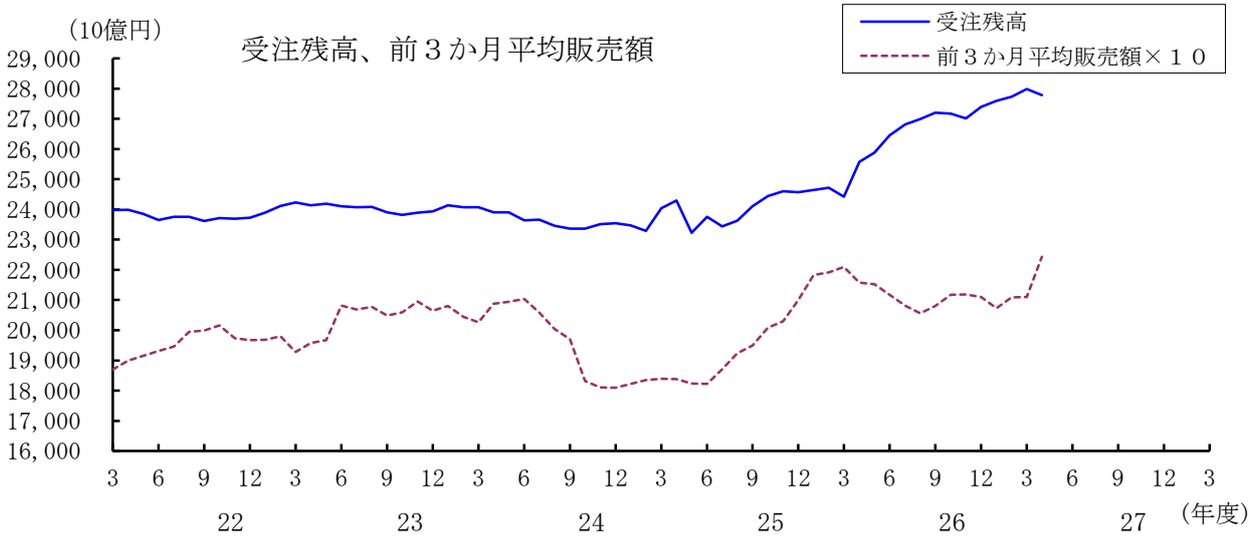
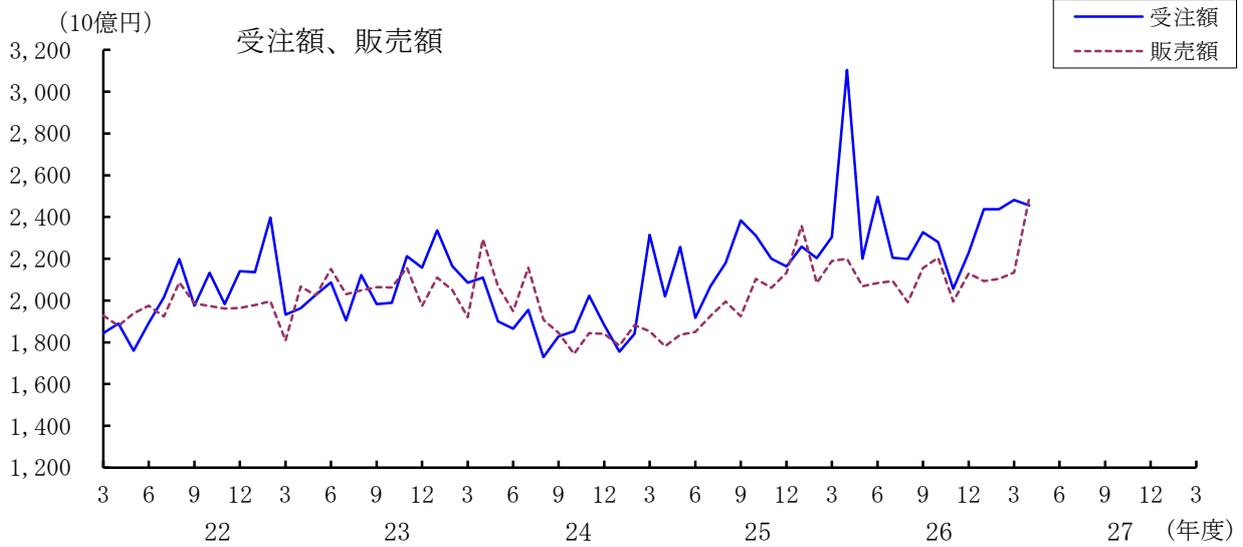
第2表 民需の業種別機械受注の伸び

(単位：%)

| 需要者             | 期・月 | 平成26年 |       |        | 27年   | 平成27年 |       |       |       |
|-----------------|-----|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                 |     | 4～6月  | 7～9月  | 10～12月 | 1～3月  | 1月    | 2月    | 3月    | 4月    |
| I 製造業計          |     | -8.7  | 10.7  | 2.4    | 2.3   | -3.2  | -0.6  | 0.3   | 10.5  |
| 1 食品製造業         |     | -26.0 | 5.8   | 5.8    | 71.5  | 9.0   | 161.7 | -55.1 | -12.1 |
| 2 パルプ・紙・紙加工品    |     | 8.4   | 83.9  | -50.8  | 120.4 | -63.1 | 123.7 | 363.9 | -35.4 |
| 3 化学工業          |     | -4.2  | 37.8  | -24.0  | -5.2  | -15.0 | 15.3  | 23.9  | -6.8  |
| 4 石油製品・石炭製品     |     | -17.4 | 111.4 | -36.1  | 185.9 | 428.3 | -89.1 | 32.0  | -57.0 |
| 5 鉄鋼業           |     | 1.9   | -0.3  | -2.3   | 8.0   | 17.4  | 10.6  | -16.8 | 16.6  |
| 6 非鉄金属          |     | -16.7 | -4.0  | -20.8  | 3.7   | -26.4 | 29.7  | 11.7  | 132.8 |
| 7 金属製品          |     | 6.5   | 10.3  | 14.5   | -11.5 | -4.6  | -2.5  | -6.7  | 10.9  |
| 8 一般機械          |     | -1.2  | 8.8   | 3.2    | 0.5   | -1.1  | -2.6  | 5.0   | 7.9   |
| 9 電気機械          |     | -13.7 | 9.1   | -0.7   | -8.5  | -0.2  | 1.5   | -11.0 | 44.7  |
| 10 情報通信機械       |     | -6.6  | 7.0   | 7.3    | 16.4  | 7.3   | 12.9  | 7.6   | -6.7  |
| 11 自動車・同付属品     |     | -1.4  | -1.3  | 2.3    | -6.5  | -16.6 | 6.0   | -1.3  | 38.7  |
| 12 造船業          |     | 5.3   | -15.5 | 23.8   | -0.0  | -0.9  | -9.6  | 28.2  | 35.7  |
| 13 その他輸送用機械     |     | -17.9 | 16.8  | -0.0   | -0.0  | -16.9 | 10.4  | 8.0   | -22.2 |
| 14 精密機械         |     | 0.8   | 1.6   | 13.6   | -1.3  | -1.9  | 5.8   | -7.6  | 4.2   |
| 15 「その他製造業」     |     | -19.6 | 7.5   | 35.7   | -17.0 | -48.8 | 9.9   | -2.0  | -19.2 |
| II 非製造業計        |     | -6.9  | -0.1  | -2.2   | 22.4  | 13.3  | -7.9  | 24.7  | -23.9 |
| 16 農林漁業         |     | -29.9 | -3.7  | 3.9    | 24.5  | 97.9  | -47.8 | 4.4   | -1.6  |
| 17 鉱業・採石業・砂利採取業 |     | 0.5   | 92.4  | -50.5  | 4.8   | -2.1  | 10.3  | 16.8  | -27.0 |
| 18 建設業          |     | 10.8  | 1.1   | -8.5   | 9.1   | 7.0   | 5.2   | 2.5   | 3.7   |
| 19 電力業          |     | -20.4 | 3.8   | -14.9  | 68.9  | 17.6  | 33.1  | 12.4  | -54.9 |
| 20 運輸業・郵便業      |     | -10.3 | -6.3  | 27.5   | -12.3 | -2.1  | -26.0 | 10.6  | 45.3  |
| 21 通信業          |     | -12.2 | 5.2   | -19.5  | 21.6  | 8.0   | 19.1  | 0.6   | -49.7 |
| 22 卸売業・小売業      |     | 12.0  | -6.3  | 0.6    | 85.0  | 234.7 | -75.4 | 30.3  | -11.5 |
| 23 金融業・保険業      |     | 16.4  | -24.5 | 12.7   | -4.1  | -20.4 | 0.9   | -1.7  | 116.2 |
| 24 不動産業         |     | 67.3  | -9.0  | -38.6  | 78.7  | 8.1   | 105.6 | -39.1 | 120.8 |
| 25 情報サービス業      |     | -5.6  | -1.4  | 12.9   | 6.2   | 6.3   | -1.3  | 0.8   | -22.1 |
| 26 リース業         |     | 5.1   | 26.5  | -30.7  | 17.9  | 19.3  | -1.9  | 15.8  | -22.2 |
| 27 「その他非製造業」    |     | -10.2 | -2.7  | 2.2    | 10.3  | -5.6  | 4.9   | 12.1  | -4.4  |

- (備考) 1. 季節調整系列の対前期(月)増減率。  
 2. 「一般機械」は、「はん用・生産用機械」と「事務・サービス・娯楽用機械」の合計。  
 3. 「精密機械」は、「業務用機械」から「事務・サービス・娯楽用機械」を除いたもの。  
 4. 「その他製造業」には、「繊維工業」、「窯業・土石製品」を含む。

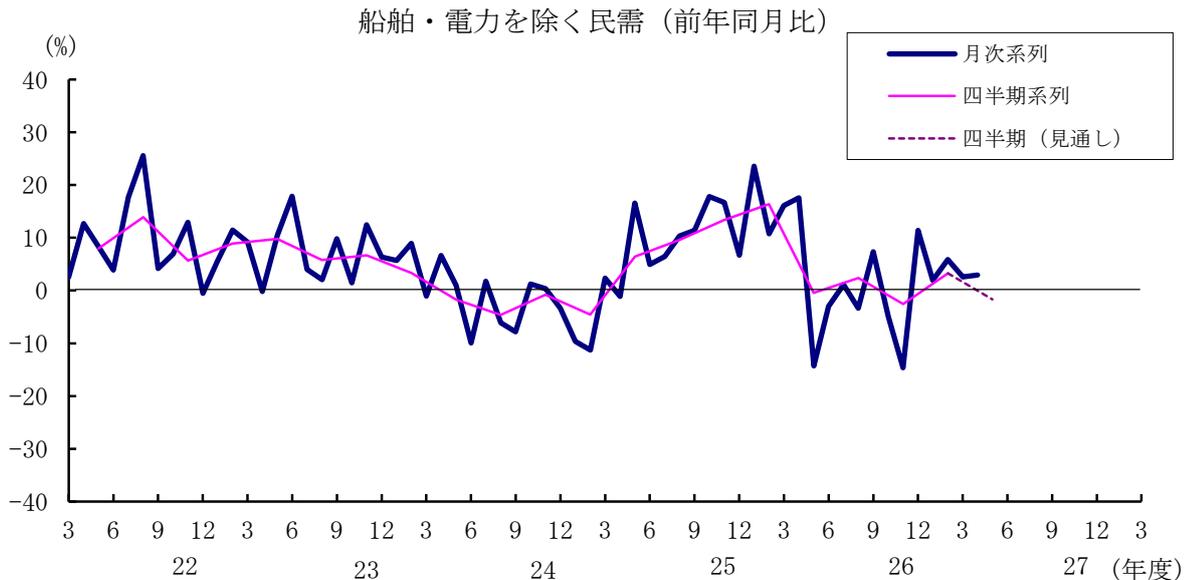
### 第3図 受注額、販売額、受注残高、手持月数 (総額、季節調整値)



<参考1> 需要者別の機械受注動向（原数値）

27年4月の受注総額は、2兆2,129億円で前年同月比20.9%減、「船舶を除く総額」では同18.7%減となった。

第4図 機械受注額の動向



（備考）「27年4～6月（見通し）」の計数は、「見通し調査（27年3月末時点）」による。

需要者別にみると、民需は9,732億円で前年同月比1.0%増（船舶を除くと同1.0%減、船舶・電力を除くと同3.0%増）、官公需は3,157億円で同12.8%増、外需は8,261億円で同43.5%減、また、代理店は979億円で同6.6%増となった。

民需のうち、製造業からの受注は、前年同月比16.3%増となった。これを業種別に前年同月比で見ると、15業種中、パルプ・紙・紙加工品（223.3%増）、非鉄金属（96.2%増）、造船業（32.6%増）、自動車・同付属品（28.0%増）、一般機械（19.6%増）、電気機械（15.8%増）、「その他輸送用機械」（15.7%増）等の12業種が増加となった。反面、石油製品・石炭製品（48.2%減）、化学工業（13.4%減）等の3業種は減少となった。

また、非製造業からの受注は、前年同月比6.4%減となった。これを業種別に前年同月比で見ると、12業種中、不動産業（106.2%増）、金融業・保険業（37.4%増）、運輸業・郵便業（13.1%増）等の5業種が増加となった。反面、通信業（44.7%減）、電力業（28.9%減）、卸売業・小売業（27.7%減）、鉱業・採石業・砂利採取業（24.2%減）等の7業種は減少となった。

<参考2> 機種別の受注額、販売額、受注残高（原数値）

1. 機種別

(1) 受注額

27年4月の受注額を機種別に前年同月比で見ると、航空機（47.6%増）、工作機械（16.0%増）、重電機（8.2%増）及び電子・通信機械（4.2%増）で増加となった。反面、産業機械（44.5%減）、鉄道車両（43.8%減）、船舶（42.3%減）、原動機（13.9%減）及び道路車両（2.6%減）で減少となった。この結果、合計では前年同月比20.9%減となった。

また、民需からの受注額を機種別に前年同月比で見ると、航空機（112.3%増）、船舶（64.8%増）、工作機械（36.0%増）、道路車両（32.4%増）、重電機（21.9%増）及び電子・通信機械（6.4%増）で増加となった。反面、鉄道車両（62.9%減）、原動機（11.4%減）及び産業機械（5.9%減）で減少となった。この結果、合計では前年同月比1.0%増となった。

第3表 民需の機種別機械受注の伸び

(単位：%)

|         | 平成26年<br>4～6月 | 7～9月  | 10～12月 | 27年<br>1～3月 | 平成27年<br>1月 | 2月    | 3月    | 4月    |
|---------|---------------|-------|--------|-------------|-------------|-------|-------|-------|
| 民 需 総 額 | 2.1           | 3.5   | -1.9   | 12.3        | 4.3         | 8.1   | 17.8  | 1.0   |
| 原 動 機   | 16.7          | 30.3  | 31.6   | 47.4        | -29.3       | 64.8  | 71.7  | -11.4 |
| 重 電 機   | 5.4           | 25.8  | -36.2  | 37.4        | -5.6        | 59.2  | 45.1  | 21.9  |
| 電子・通信機械 | -3.5          | -5.2  | -6.7   | -1.2        | -3.3        | 3.3   | -2.4  | 6.4   |
| 産 業 機 械 | -0.4          | -1.8  | -5.3   | 7.3         | -0.6        | 5.7   | 14.3  | -5.9  |
| 工 作 機 械 | 29.7          | 23.1  | 14.0   | 23.9        | 6.3         | 25.2  | 40.3  | 36.0  |
| 鉄 道 車 両 | 1.9           | 6.5   | 3.3    | -4.0        | 1.9         | 4.2   | -10.2 | -62.9 |
| 道 路 車 両 | 6.8           | 17.6  | 12.9   | 8.2         | 7.0         | -5.3  | 36.1  | 32.4  |
| 航 空 機   | -58.9         | 0.2   | -15.0  | -35.5       | -9.9        | 114.5 | -39.7 | 112.3 |
| 船 舶     | 356.0         | -57.4 | 415.2  | 26.7        | 4377.2      | -90.1 | -39.5 | 64.8  |

(備考) 原系列による対前年同期（月）増減率。

(2) 販売額

4月の販売額を機種別に前年同月比で見ると、重電機（146.4%増）、工作機械（35.2%増）、産業機械（15.5%増）、航空機（4.9%増）、道路車両（3.5%増）及び船舶（0.9%増）で増加となった。反面、鉄道車両（23.7%減）、原動機（9.1%減）及び電子・通信機械（8.7%減）で減少となった。この結果、合計では前年同月比13.4%増となった。

### (3) 受注残高

4月の受注残高を機種別に前年同月比で見ると、鉄道車両（37.6%増）、船舶（13.4%増）、道路車両（11.5%増）、工作機械（10.4%増）、産業機械（9.7%増）、原動機（8.7%増）及び電子・通信機械（7.0%増）で増加となった。反面、重電機（4.2%減）及び航空機（0.5%減）で減少となった。この結果、合計では前年同月比8.7%増となった。

## 2. 鉄構物、軸受、電線・ケーブル

### (1) 鉄構物

4月の受注額は、253億円で前年同月比161.5%増、販売額は、222億円で同86.7%増、受注残高は、4,206億円で同11.2%減となった。

### (2) 軸受

4月の受注額は、529億円で前年同月比5.2%増、販売額は、563億円で同2.6%増、受注残高は、819億円で同2.3%増となった。

### (3) 電線・ケーブル

4月の受注額は、1,008億円で前年同月比3.7%増、販売額は、1,022億円で同0.0%増、受注残高は、801億円で同25.4%減となった。

# 機械受注実績調査統計表

## 目 次

### [ グラフ ]

|     |           |       |    |
|-----|-----------|-------|----|
| 第1図 | 主要需要者別受注額 | ----- | 10 |
| 第2図 | 主要業種別受注額  | ----- | 13 |
| 第3図 | 主要機種別受注額  | ----- | 17 |

### [ 計 数 表 ]

|  |                        |       |    |
|--|------------------------|-------|----|
|  | 需要者別受注額（季調系列）          | ----- | 18 |
|  | 機種別受注残高手持月数（季調系列）      | ----- | 23 |
|  | 需要者別受注額（原系列）           | ----- | 24 |
|  | 機種別受注額（ 〃 ）            | ----- | 29 |
|  | 機種別販売額（ 〃 ）            | ----- | 33 |
|  | 機種別受注残高（ 〃 ）           | ----- | 37 |
|  | 機械受注統計調査結果表（平成27年4月実績） | ----- | 41 |
|  | (参考) 新需要者分類            |       |    |
|  | 機械受注統計調査結果表（平成27年4月実績） | ----- | 45 |

### (別紙)

|  |               |       |    |
|--|---------------|-------|----|
|  | 調査票分類と移行期表章分類 | ----- | 49 |
|--|---------------|-------|----|

### (巻末)

|  |           |       |    |
|--|-----------|-------|----|
|  | 季節調整の検討結果 | ----- | 50 |
|--|-----------|-------|----|